笠間市第2次総合計画 後期施策アクションプラン(原案)

- 概要版 -

令和4年2月

笠間市第2次総合計画後期施策アクションプラン(原案) 概要版

1. 計画策定の趣旨及び位置付け・期間

平成29年3月に策定した「文化交流都市 笠間 ~未来への挑戦~」を将来像とする笠間市第2次総合計画(以下「第2次総合計画」)について、前期5年度間(2017年度~2021年度)の施策アクションプランが終了することから、後期5年度間(2022年度~2026年度)の後期施策アクションプランを策定し、本市のまちづくりの基本方針である「安全・安心で快適な質の高い生活ができるまちづくり」「多様な産業が育ち、成長する活力あるまちづくり」「人が集い、賑わう、多様な魅力あるまちづくり」を総合的に推進します。

長期ビジョン

中短期アクションプラン

◎将来ビジョン

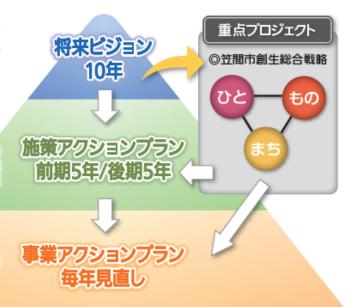
長期的展望のもと、本市の目指すべき将来像を 定め、その実現に向けて、7つの政策を柱とした 施策の大綱を定めるなど、まちづくりの基本的な 考え方を示したもの。(土地利用構想を含む)

◎施策アクションプラン

将来ビジョンに基づき策定するもので、将来像を 実現するための手段となる施策の基本的な方向 性や目標を定めるとともに、目標達成に向けた取 組の具体的な内容を示したもの。

◎事業アクションプラン

施策アクションプランに基づき策定するもので、 施策の目指す姿(目標)を達成するための手段と なる事務や事業の取組内容を詳細に示したもの。



2. 市を取り巻く現状

総合計画においては、人口の推移、地域産業の動向、財政、市民意識などの現状から、「都市基盤」、「生活環境」、「健康・福祉」、「産業」、「教育・文化」、「地域づくり」、「自治体運営」の7つの分野においてそれぞれの課題に対する取組みを進めています。人口減少などの継続的な課題に加え、新型コロナウイルス感染症などの社会的な潮流や変化については次のとおりとなっています。

①人口減少・少子高齢化に対応したまちづくり

わが国の人口は、平成20年(2008年)をピークに減少に転じ、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると、令和35年(2053年)には1億人を割り込むなど、長期的に減少していくことが予想されており、加えて今般のコロナ禍により、出生数は過去最小を記録するなど、人口減少社会への対応は喫緊の課題となっています。

②SDGsの達成とSociety5.0の実現

経済・社会・環境の3つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の目標「SDGs (持続可能な開発目標)」の達成に向けた取組みが国際的に進められています。また、わが国においてはコロナ禍を受けて急速に普及するデジタル化について、全ての国民にデジタル化の恩恵が行き渡る社会の構築を目指しています。

③グリーン社会の実現

国においては、経済と環境の好循環として、「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、脱炭素を主導するとともに、経済成長の喚起と温暖化防止・生物多様性保全との両立を図ることを目指しています。

④新型コロナウイルス感染症による新たな生活様式への対応

令和2年(2020年),世界がその猛威に直面した新型コロナウイルス感染症は、わが国においても感染が拡大し、国による全国的な外出自粛の要請や小中学校の臨時休業をはじめ、緊急事態宣言の発出、緊急経済対策の実施などが社会全体に大きな影響を及ぼしました。

⑤安全・安心に対する意識の高まり

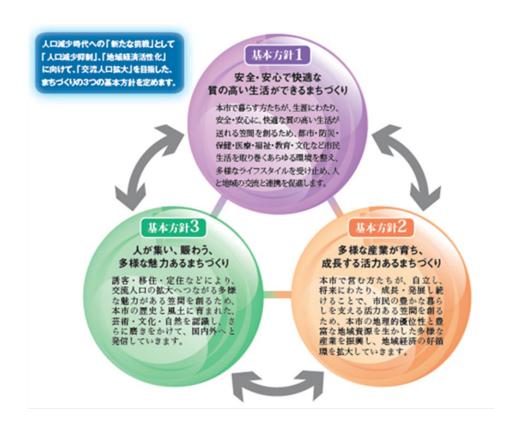
わが国では、国土の地理的・地形的・気象的な特性から数多くの大規模災害が発生しており、本市に おいても東日本大震災など大きな被害を経験しました。これにより、市民の防災、安全・安心のまちづ くりに対する関心は高くなっており、これらの自然災害に対して、強靭な都市を形成することが重要で す。

⑥多様性を認めあえる社会づくり

地域には、高齢者や若者、子ども、障がいのある人、外国から来た人、性的マイノリティ(「性」のあり方が多数派と異なる人のこと)の人など、様々な人が住んでいます。誰もが活躍でき、お互いを理解しながら多様性を認め合える多文化共生社会の実現が求められています。

3. 将来ビジョン及び将来像

将来ビジョンについては、第2次総合計画では人口減少時代への「新たな挑戦」として、「人口減少抑制」と「地域経済活性化」に向けて、「交流人口拡大」を目指した、次の3つをまちづくりの基本方針として、これに基づく将来像を定め、その実現に向けた取組みを展開することを示しています。



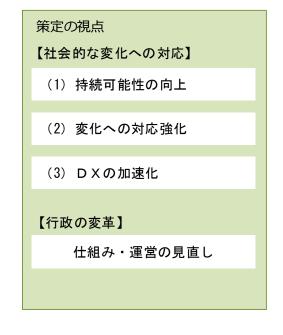
将来像については、本市がもつ地理的優位性を背景に、それらの文化をさらに磨き、発信し、市内外における交流と連携を促進し、人口減少・少子高齢化という、我々がかつて経験したことのない大変厳しい時代の中で、市民とともに笠間市の未来を拓き、心身とも健やかで、希望を持ち続け、豊かに暮らすことができる「文化交流都市 笠間 ~未来への挑戦~」の実現を目指します。



4. 計画策定の基本的な視点

このような状況を踏まえ、後期施策アクションプランにおいては、将来ビジョンに定める施策の大綱に基づきながら、施策全体を通した策定の視点として、社会的な潮流や変化への対応として、暮らし、地域経済の双方での持続可能性の向上、新たな日常や価値観の多様化など生活者の変化への対応強化、様々な課題解決につながる変革を生み出すデジタルトランスフォーメーション(DX)の加速化の3点を設定します。また、同時に、限りある財源及び人材の中で、市民サービスの維持及び向上を図るため、行政の仕組みや運営方法の変革を視点として、各施策の策定を進めます。

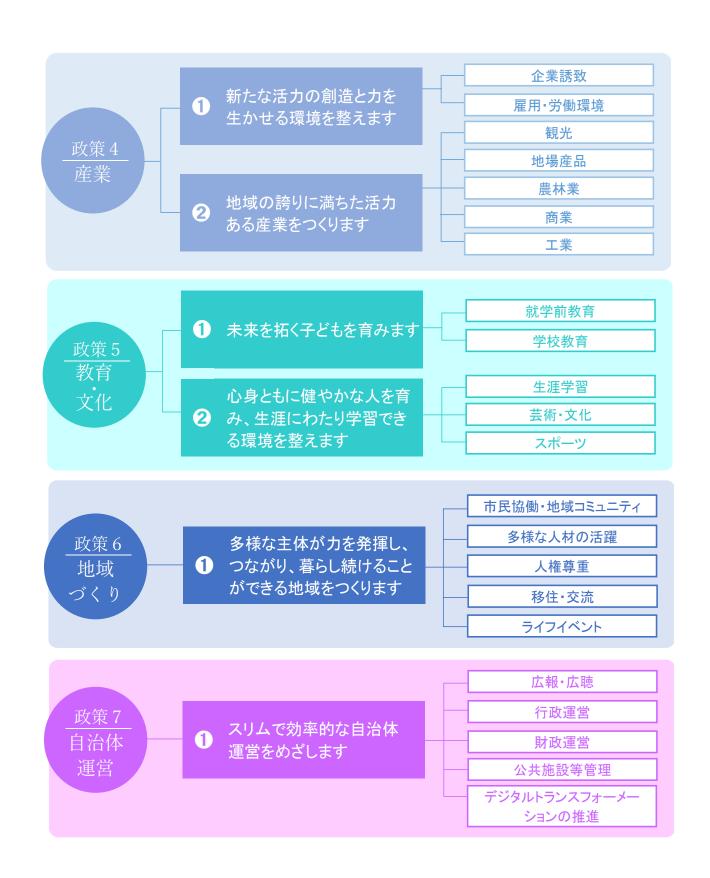
施策の大綱	
第1章	都市基盤
第2章	生活環境
第3章	健康・福祉
第4章	産業
第5章	教育・文化
第6章	地域づくり
第7章	自治体運営



5. 第2次総合計画後期施策アクションプランにおける施策大綱

まちづくりの基本方針に基づき、本市の目指す将来像「文化交流都市 笠間 ~未来への挑戦~」の実現に向けて、計画的かつ総合的なまちづくりを進めるため、施策大綱を次のとおり定めます。





6. 各政策における内容及び主な取組み

政策 1 都市基盤	
方針 1 活発な交流と拠点機能	の強化により活力あふれるまちをつくります
施策	施策の内容及び主な取組み
1-1-1 拠点・市街地整備	①持続可能なまちづくり・魅力的な拠点形成の推進
	立地適正化計画に基づくコンパクトなまちづくり など
	②「暮らしの質の向上」につながる良好な居住環境の形成
	空家・空地政策と連動した居住誘導の支援など
1-1-2 公共交通	①持続可能な公共交通システムの構築
	持続可能な公共交通システムの構築に向けた取組み など
	②多様な交通手段の確保と利用促進
	多様な移動手段の検討と導入 など
1-1-3 空家・空地対策	①空家・空地バンク制度の推進
	空家・空地バンク制度への登録促進 など
	②住まいが循環する仕組みの構築
	住まいが循環し、利活用が進む仕組みの構築 など
方針2 快適で安らぎに満ちた	z,住みよいまちをつくります
1-2-1 道路・河川	①広域交通網と生活道路環境の整備促進
	茨城縦貫幹線道路などの広域交通の整備促進 など
	②河川改修の促進と維持管理
	一級河川の整備促進及び準用河川の適切な管理 など
1-2-2 公園・緑地	①自然環境の保全と身近な緑を育む体制づくり
	脱炭素社会の実現と連動した自然環境の保全 など
	②賑わいと憩いを創出する公園の整備と維持
	各公園の適切な維持管理と適正配置など
1-2-3 景観	①豊かで美しい景観資源の保全と活用の推進
	景観を地域活性化につなげる仕組みの構築 など
	②魅力ある都市景観の形成と活用の推進
	開発行為等の適正な指導など
1-2-4 上水道	①水道水の安全の確保
	老朽管から耐震性のある管への更新 など
	②持続可能な供給体制の構築
	包括的業務委託の更なる推進 など
1-2-5 生活排水	①持続可能な下水道事業の推進
	下水道への接続率向上 など
	②合併処理浄化槽の更なる普及
	合併処理浄化槽の更なる普及促進 など

政策 2 生活環境	
方針1 安全・安心に暮らし続けることができるまちをつくります	
施策	施策の内容及び主な取組み
2-1-1 防災・危機管理	①防災意識の醸成と地域防災力の強化
	防災意識の更なる醸成のための普及・啓発 など
	②防災体制の整備
	感染症対策を踏まえた防災体制の強化 など
2-1-2 消防・救急	①消防救急体制の最適化
	消防強靭化計画に基づく消防体制の強化 など
	②火災予防体制の充実
	立入検査・査察・指導の強化 など
2-1-3 防犯	①防犯意識の高揚と防犯活動の持続
	防犯に係る情報等の提供 など
	②防犯体制の強化
	防犯灯の設置及び設置支援など
2-1-4 交通安全	①交通安全意識の高揚
	笠間市交通安全計画の推進 など
	②道路交通環境の整備
	交通安全施設の定期的なパトロール など
2-1-5 消費者行政	①消費者トラブル防止体制の強化
	複雑化, 多様化する消費者トラブルへの相談や注意喚起の強化 など
	②消費者団体の持続支援
	団体活動への支援など
方針2 豊かな自然と環境を守	⁻ り,美しいまちをつくります
2-2-1 脱炭素社会の実現	①生活を向上させる地域脱炭素の推進
	公共施設における再生可能エネルギーの主力電源化の推進 など
	②二酸化炭素 (CO ₂) 吸収源の確保
	森林の適正な管理と環境保全の啓発など
2-2-2 環境保全・公害防止	①自然環境の保全
	各施策と連動した自然環境の保全 など
	②生活環境の保全
	愛玩動物適正飼養の徹底 など
2-2-3 廃棄物対策	①一般廃棄物処理基本計画の推進
	一般廃棄物処理基本計画の推進とごみ処理体制の統一 など
	②不法投棄防止体制の強化
	不法投棄防止監視体制の更なる強化 など

政策3 健康・福祉	
方針1 子どもを産み育てやすい環境を整えます	
施策	施策の内容及び主な取組み
3-1-1 子ども・子育て支援	①保育環境の更なる向上
	公民連携での保育施設の運営と保育環境の更なる向上 など
	②子ども・子育て支援の更なる充実
	妊娠から出産までの切れ目ない支援の充実 など
方針2 だれもが健やかに生活	できる保健・医療体制を整えます
3-2-1 保健・医療	①平均自立期間の延伸につながる健康づくりの推進
	生活習慣病予防や介護予防につながる医療と介護の分野間連携 など
	②持続可能な地域医療体制の構築
	医師確保に関する取組みの更なる強化 など
3-2-2 社会保障	①健康保険制度の安定的な運営
	国民健康保険制度の適正な運営など
	②医療福祉費支給制度の維持と国民年金制度の推進
	医療福祉費支給制度の適正な運営 など
方針3 相互に支えあい、やさ	しさと心が通いあう地域をつくります
3-3-1 地域福祉	①共生社会を目指した地域福祉の推進
	多様な地域課題に対応するための多職種連携体制の構築 など
	②自立支援・権利擁護支援の推進
	支援が必要な世帯への就労や家計改善支援など自立に向けた支援の
	充実 など
3-3-2 障害者福祉	①障害等に関する支援体制の充実強化
	障がい者を支える多職種連携の体制構築 など
	②就労支援等を通じた社会参加の促進
	障がい者の就労の場の確保と就労支援の強化 など
3-3-3 高齢者福祉	①社会参加・生きがいづくりによる介護予防の推進
	フレイル予防,介護予防の更なる充実 など
	②地域包括ケアシステムの深化及び介護サービスの充実
	地域で支えあう体制の強化 など

政策 4 産業	
方針1 新たな活力の創造と	力を生かせる環境を整えます
施策	施策の内容及び主な取組み
4-1-1 企業誘致	①企業誘致の推進と拠点の強化
	茨城中央工業団地(笠間地区),安居工業地域への誘致推進 など
	②既存企業の支援と連携
	企業との情報交換の推進 など
4-1-2 雇用・労働環境	①働く場の確保と人材確保の強化
	市内企業の人材確保と雇用のマッチングなど
	②起業・創業への支援
	笠間市商工会と連携した創業塾の開催 など
方針2 地域の誇りに満ちた	活力ある産業をつくります
4-2-1 観光	①観光交流拠点の強化と周遊性の向上
	市内の観光交流拠点の強化と周遊性の向上 など
	②地域性を活かした観光誘客の促進
	インバウンド誘客への取組み強化 など
4-2-2 地場産品	①所得向上につながる地場産品の利用促進
	生活における利用のモデル化と利用促進 など
	②戦略的なプロモーションによるブランド力の強化
	日本遺産や JAPAN ブランドをはじめとした戦略的なプロモーション
	の構築と実施など
4-2-3 農林業	①農業基盤の構築と農業振興の推進
	先進的農業技術の導入や稼げる農業者の育成に向けた支援 など
	②魅力ある山間地域と農地の保全と活用
	脱炭素社会の実現と連動した森林の保全と適正管理 など
4-2-4 商業	①商店街の活性化と支援体制の強化
	笠間市商工会との連携強化 など
	②地域特性を活用した商業振興
	地場産品を活用した商品開発の支援など
4-2-5 工業	①中小企業の経営基盤の強化と活性化
	関係機関との連携による経営相談と経営指導の強化 など
	②ものづくり環境の強化と事業承継体制の構築
	市内事業所への情報提供の強化と魅力発信の充実 など

政策 5 教育・文化	
方針1 未来を拓く子どもを育みます	
施策	施策の内容及び主な取組み
5-1-1 就学前教育	①個々の成長を包括的に支援する就学前教育の強化
	幼児教育接続等推進の研修会の実施 など
	②支援が必要な児童への支援体制の強化
	「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の作成と活用 など
5-1-2 学校教育	①笠間版ハイブリット型教育による多様な学びの推進
	デジタル時代に対応した子どもたちの育成 など
	②特別支援教育の推進
	個々の特性や障がいの状態に合わせた子どもたちへの支援強化 など
方針2 心身ともに健やかな人を育み、生涯にわたり学習できる環境を整えます	
5-2-1 生涯学習	①多世代が学ぶ場の充実
	生涯学習の場の充実強化 など
	②家庭教育の充実と子どもの健全育成
	関係機関が連携した青少年育成体制の充実 など
5-2-2 芸術・文化	①文化芸術と歴史に触れる機会の充実
	日本遺産などを活用した歴史文化に触れる機会の更なる創出 など
	②文化財保護と活用による地域活性化の推進
	笠間城跡調査研究の推進 など
5-2-3 スポーツ	①スポーツ環境の充実強化
	スポーツ、パラスポーツ環境の充実強化など
	②スポーツ資源の利活用によるまちづくりの推進
	スポーツコミッションとの体制と取組みの強化 など

政策6	地域づくり	
方針 1	多様な主体が力を発揮し	し、つながり、暮らし続けることができる地域をつくります
	施策	施策の内容及び主な取組み
6-1-1	市民協働・	①協働の地域・まちづくり体制の強化
	地域コミュニティ	行政区への加入促進及び役割の明確化の推進 など
		②市民活動・NPO活動への支援と連携
		市民活動団体やNPO団体への活動や体制強化に係る支援の充実
		など
6-1-2	多様な人材の活躍	①ダイバーシティ社会の実現に向けた取組みの推進
		広報紙やSNSを活用した理解促進に係る意識啓発 など
		②多様な生き方と活躍への支援強化
		多文化共生によりあらゆる人が活躍できる環境の構築 など
6-1-3	人権尊重	①人権が尊重される社会の実現
		時代の変化に対応した人権教育の充実 など
		②身近な相談体制の充実
		多様化する人権問題に対応した相談体制の強化 など
6-1-4	移住・交流	①関係人口の拡大と交流の促進
		再来訪につながる仕組みの構築と実施など
		②変化に対応した魅力ある移住戦略の推進
		時代の変化に対応した移住戦略の構築 など
6-1-5	ライフイベント	①多様なライフスタイルに応じた切れ目ない支援の展開
		時代の変化に合わせた各世代への支援体制の強化 など
		②市民生活の向上と活躍の場の創出
		市内全域で多世代が活躍できる場の構築 など

政策7 自治体運営		
方針 1 スリムで効率的な自治体運営をめざします		
施策	施策の内容及び主な取組み	
7-1-1 広報・広聴	①多様な手法による広報活動の強化	
	ホームページによる総合的な情報発信 など	
	②行政参画を推進する広聴活動の実施	
	多様な媒体を活用した市民からの意見, 提案の収集 など	
7-1-2 行政運営	①時代の変化に対応した仕組み改革	
	多様化する市民ニーズへの柔軟な対応 など	
	②新たな働き方への環境整備	
	時代の変化に対応できる人材の確保と育成 など	
7-1-3 財政運営	①選択と集中による財政運営の効率化	
	時代の変化に柔軟に対応できる財政基盤の確立 など	
	②財源確保につながる取組みの強化	
	ふるさと納税の更なる拡充と強化 など	
7-1-4 公共施設等管理	①公共施設等適正配置計画の推進	
	公共施設等適正配置計画に基づく各種施設の更新 など	
	②公民連携等による既存ストックの利活用促進	
	公民連携による既存ストックの利活用推進 など	
7-1-5 デジタルトランス	①デジタルトランスフォーメーション (DX) 計画の推進	
フォーメーションの	市民サービスの向上につながるデジタル化と変革 など	
推進	②デジタル化を支えるマイナンバーカードの普及促進	
	イベント等でのマイナンバーカード申請手続きの実施 など	